

## 2級 眼鏡作製技能検定試験の試験科目及びその範囲並びにその細目

### (1) 技能検定試験の合格に必要な技能及びこれに関する知識の程度

眼鏡作製の職種における中級の技能者が通常有すべき技能及びこれに関する知識の程度を基準とする。

### (2) 試験科目及びその範囲

表2の左欄のとおりである。

### (3) 試験科目及びその範囲の細目

表2の右欄のとおりである。

## 学 科 試 験

### 【06】フィッティング系

表2

| 試験科目及びその範囲   | 試験科目及びその範囲の細目  |
|--------------|--|
| ① フィッティングの目的 | <ol style="list-style-type: none"><li>次に掲げるフィッティングの目的と種類について概略の知識を有すること。<ol style="list-style-type: none"><li>光学的フィッティング</li><li>力学的フィッティング</li><li>解剖学的フィッティング</li><li>美観的フィッティング</li><li>プレフィッティング</li><li>最終フィッティング（納品時）</li><li>再フィッティング（アフターケア）</li></ol></li><li>快適な眼鏡フィッティングの条件について概略の知識を有すること。</li></ol> |
| ② 光学的フィッティング | <ol style="list-style-type: none"><li>次に掲げる頂点間距離について概略の知識を有すること。<ol style="list-style-type: none"><li>通常値</li><li>補正効果の変化</li><li>網膜像の拡大縮小</li><li>歪曲収差の増減</li><li>フレーム視野の変化</li><li>ピント合わせ量の変化</li></ol></li></ol>  |

| 試験科目及びその範囲           | 試験科目及びその範囲の細目   |
|----------------------|---|
| <p>③ 力学的フィッティング</p>  | <p>2. 次に掲げる装用時前傾角について概略の知識を有すること。</p> <p>(1) 使用目的別の通常値</p> <p>(2) 非点収差の発生</p> <p>3. 次に掲げるそり角について概略の知識を有すること。</p> <p>(1) 使用目的別の通常値</p> <p>(2) 非点収差の発生</p> <p>1. 次に掲げるパッドの調整について概略の知識を有すること。</p> <p>(1) パッドの役割</p> <p>(2) 位置・幅・角度</p> <p>(3) 面積と圧力</p> <p>(4) 摩擦と圧力</p> <p>(5) ビッセルスの公式</p> <p>2. 次に掲げるテンプルの調整について概略の知識を有すること。</p> <p>(1) テンプルの役割</p> <p>(2) 顔幅と開き幅の関係</p> <p>(3) 作用反作用の法則</p> <p>3. 次に掲げるテンプルチップの調整について概略の知識を有すること。</p> <p>(1) 耳の付け根と曲げ位置の関係</p> <p>(2) テンプルチップの役割</p> |
| <p>④ 解剖学的フィッティング</p> | <p>1. 次に掲げる顔型・頭部の解剖について概略の知識を有すること。</p> <p>(1) 骨格形状</p> <p>(2) 成人の特性</p> <p>(3) 幼児・学童の特性</p> <p>(4) 鼻部・耳介部周辺</p>  |
| <p>⑤ 美観的フィッティング</p>  | <p>1. 次に掲げるフレーム装用時の美的要素について概略の知識を有すること。</p>   |

| 試験科目及びその範囲          | 試験科目及びその範囲の細目   |
|---------------------|---|
| <p>⑥ フィッティングの実務</p> | <p>(1) 装用位置・高さ</p> <p>(2) フロントの水平</p> <p>(3) 調整箇所（パッド・智・テンプルチップ）</p> <p>1. 次に掲げる基本的な専用工具の使い方について概略の知識を有すること。</p> <p>(1) ドライバー</p> <p>(2) ヤットコ</p> <p>(3) ヒーター</p> <p>(4) 電子ヒーター</p> <p>2. 次に掲げる眼鏡フレームの型直し（基本型・左右対称型）の確認方法と手順について概略の知識を有すること。</p> <p>(1) 正常な状態</p> <p>(2) ねじ類の緩み</p> <p>(3) 左右玉型の傾き</p> <p>(4) フロント部のねじれ・角度</p> <p>(5) テンプルの曲り・幅・傾き</p> <p>(6) パッドの向き・位置・角度</p> <p>3. 次に掲げる歪んだ眼鏡フレームについて概略の知識を有すること。</p> <p>(1) 装用状態</p> <p>(2) 原因箇所</p> <p>4. 次に掲げる眼鏡フレームの型直しの注意点について概略の知識を有すること。</p> <p>(1) フルリム・メタルフレーム</p> <p>(2) プラスチックフレーム</p> <p>(3) ハーフリム・溝掘りフレーム</p> <p>5. 次に掲げるフィッティングの確認・手順及び方法について概略の知識を有すること。</p> <p>(1) 使用用途に合わせたそり角</p> <p>(2) 顔幅計</p> <p>(3) テンプル幅</p> |

| 試験科目及びその範囲            | 試験科目及びその範囲の細目  |
|-----------------------|--|
| <p>⑦ ビジュアルポイントの確認</p> | <p>(4) フロント部の傾き</p> <p>(5) 頂点間距離</p> <p>(6) 装用時前傾角</p> <p>(7) そり角</p> <p>(8) フロント部の高さ</p> <p>(9) パッドのあたり</p> <p>(10) テンプルチップの曲げと抱き込み</p> <p>(11) 遠用ビジュアルポイントの測定</p> <p>6. 次に掲げる眼鏡フレームのフィッティングの手順・方法・注意事項について概略の知識を有すること。</p> <p>(1) フルリム・メタルフレーム</p> <p>(2) プラスチックフレーム</p> <p>(3) ハーフリム・溝掘りフレーム</p> <p>7. 次に掲げる幼児・学童の眼鏡のフィッティングについて概略の知識を有すること。</p> <p>(1) 幼児・学童と成人の違い（骨格・視方向）</p> <p>(2) 頭部組織への影響（成人・幼児・学童）</p> <p>(3) 幼児・学童の眼鏡選択（フレーム・レンズ）</p> <p>(4) 眼鏡処方箋による眼鏡調製</p> <p>(5) フィッティング方法・手順・注意点</p> <p>1. 次に掲げるビジュアルポイントについて概略の知識を有すること。</p> <p>(1) ビジュアルポイント測定方法（遠用・近用）</p> <p>(2) 累進レンズ用レイアウトシール</p> <p>(3) ビジュアルポイントによるプリズムの発生</p> <p>(4) 視線の種類・正中線</p> <p>2. 次に掲げる遠用ビジュアルポイントの測定について概略の知識を有すること。</p> <p>(1) 瞳孔位置・瞳孔距離との関係</p> <p>(2) 使用目的別</p> <p>(3) 測定手順・注意事項</p> |

| 試験科目及びその範囲          | 試験科目及びその範囲の細目  |
|---------------------|--|
| <p>⑧ フィッティングの種類</p> | <p>(4) 単焦点レンズでの遠用ビジュアルポイント</p> <p>(5) 累進レンズでの遠用ビジュアルポイント</p> <p>3. 次に掲げる近用ビジュアルポイントの測定について概略の知識を有すること。</p> <p>(1) 下方回旋</p> <p>(2) ミラー法</p> <p>(3) 測定手順・注意事項</p> <p>4. 次に掲げる項目とビジュアルポイントの関係について概略の知識を有すること。</p> <p>(1) 優位眼</p> <p>(2) 下方回旋力</p> <p>(3) 頂点間距離・装用時前傾角・そり角</p> <p>(4) 瞳孔位置に合わない（ズレる）原因・対処法</p> <p>1. 次に掲げるプレフィッティングについて概略の知識を有すること。</p> <p>(1) フィッティングの総合確認と方法</p> <p>(2) 不具合の微調整・手順</p> <p>(3) 顧客要望と圧力の関係</p> <p>(4) 顧客満足を高めるフィッティング</p> <p>2. 次に掲げる光学的・美観的な最終フィッティング（納品時）について概略の知識を有すること。</p> <p>(1) フィッティングの確認項目</p> <p>(2) 単焦点レンズのフィッティング</p> <p>(3) 累進レンズのフィッティング</p> <p>(4) 多焦点レンズのフィッティング</p> <p>(5) 見づらい・疲れる・強い・弱い・違和感</p> <p>3. 次に掲げる力学的・解剖学的な最終フィッティング（納品時）について概略の知識を有すること。</p> <p>(1) フィッティングの確認項目</p> <p>(2) 顧客の要望及び状況（緩め・きつめ）への対応</p> <p>(3) ずれ落ちる・パッドの浮き上がり・痛み</p> |

| 試験科目及びその範囲 | 試験科目及びその範囲の細目  |
|------------|--|
|            | <p>4. 次に掲げる補正レンズの装用位置について概略の知識を有すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 装用位置による見え具合・補正効果</li> <li>(2) 装用位置による倍率・ピント合わせ量・視野の影響</li> <li>(3) 装用位置によるプリズム作用</li> </ul> <p>5. 次に掲げる再フィッティングについて概略の知識を有すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 顧客の要望・状況</li> <li>(2) 確認方法・手順</li> </ul> |